

近畿地方整備局  
紀伊山地砂防事務所  
記者発表

配布日時  
平成27年7月17日  
12時00分

件名	・平成27年台風11号による栗平地区の河道閉塞部の一部侵食の発生について
----	--------------------------------------

概要	<ul style="list-style-type: none"><li>栗平地区（奈良県十津川村）では、平成23年台風12号により発生した河道閉塞箇所の対策工事を鋭意進めているところです。</li><li>7月16日からの台風11号による降雨に伴い、栗平地区の河道閉塞部において、湛水池の水位が上昇し、仮排水路からの越流が生じました。</li><li>この越流により、仮排水路および河道閉塞土砂の一部が侵食され、下流に流出しました。</li><li>河道閉塞部の下流側は、平成26年台風11号による侵食とその後の工事により、堆積土砂の勾配が4～5°と緩やかとなっており、水位も低下してきていることから、今回の侵食による河道閉塞の決壊や土石流の発生の危険性は高まっているものと思われます。</li><li>今後、天候および河川の水位状況を勘案し、現地調査を実施する予定です。</li></ul>
----	--

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 奈良県政・経済記者クラブ 五條市政記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所 副所長（技術） 林 和彦 工務課長 今森 直紀 TEL 0747-25-3111 FAX 0747-25-3276
------	--

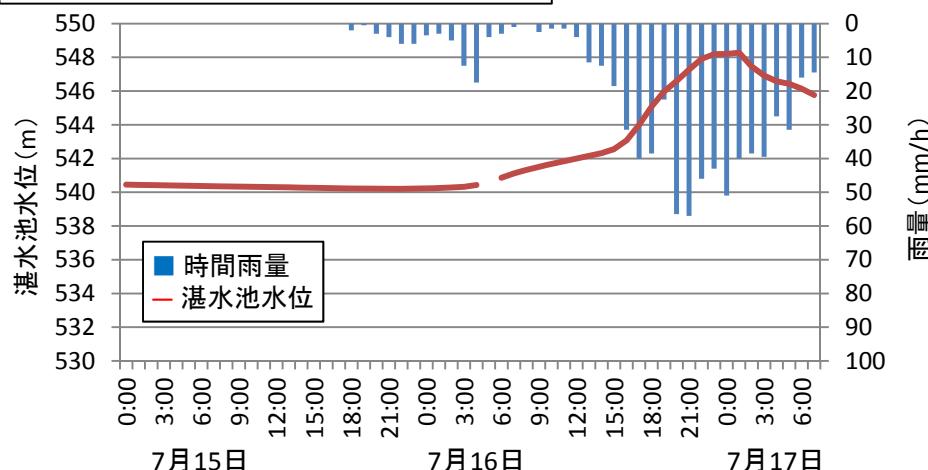
# 栗平地区の状況について (7月17日7時時点)

- 7月16日からの台風11号による降雨に伴い、栗平地区の河道閉塞部において、湛水池の水位が上昇し、仮排水路からの越流が生じました。
- この越流により、仮排水路および河道閉塞土砂の一部が侵食され、下流に流出しました。
- 河道閉塞部の下流側は、平成26年台風11号による侵食を受け、堆積土砂の勾配が4~5°と緩やかとなっており、水位も低下してきていることから、今回の侵食による河道閉塞の決壊や土石流の発生の危険性は低いと考えられます。

仮排水路の状況(CCTV)



降雨および湛水池の水位状況(CCTV)



河道の縦断勾配の状況

